# 平成30年度 研修の構想

昨年度の様子

〈学力調査の結果〉(H29 国語,弱点)

- ・ 語彙力が低い。
- ・物語を読み、叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる力。
- ・物語を読んで感想を伝え合い、自 分の考えを広げたり深めたりする 力。
- ・説得力をもって自分の考えを伝えるため、引用して書く力。

《CRT から見る児童の実態》 (H29,2 月 国語 5 年)

- ・相手や目的に応じて適切に話す力。
- ・説明的な文章を読むこと。
- ・正しい仮名遣いを知ること。 (H29 国語 5 月実施各学年)
- ・話の中心や話し手の意図を考え聞くこと。
- 話題に沿って話すこと。
- 伝わるように話すこと。
- ・文学的な文章を読むこと。

〈H30 全国学テの結果から〉

- · 敬語(尊敬語·謙譲語)
- ・主語・述語のねじれの理解。

〈昨年度末研修反省より〉

- ・全校統一した取組(広野スタイル)
- ・発表の際の言葉についてもモデル を示すなど、検討していく必要が ある
- 宿題の質と休日の勉強量。
- ◎話し合い活動を中心とした、深い 学びのある授業づくり。
- ◎「広野スタイル」の授業の構築

### 1. 研究主題

『豊かな思考を表現する「つなげる力」の育成』 〜学びを共有する「広野スタイル」の確立〜(2/2年次)

- 2. 研究仮説
  - (1) 学びの過程を共有し、見通しをもって学習することで主体的に学び、相手意識をもって考えることができるであろう。
  - (2)様々な表現方法を知ることで、思いを効果的かつ的確に表現することができ、学び を深めることができるであろう。(今年度重点)

〈めざす子ども像〉

- ~話し合い活動を通して学びを深める子~
- ① 見通しを持ち、情報を共有しながら主体的に学習を進めることができる子ども
- ② 方法を工夫し、豊かにつたえることができる子ども

# 

# 主体的な学び(H29)

広野スタイル

- 学習のきまり
- ・4段階学習「かみわざ学習」
- リーダー学習

#### 国語科 · 文学的文章

# 対話的な学び(H30)

#### 豊かな表現

- ・場面に合わせて
- ・相手に合わせて
- ・話す, 見せる

課題とまとめの定着 評価による学習への意欲づけと見直し

「学びを共有し,正確に文章読解する力」 「思いを豊かに伝える力」 複式授業における間接指導時間の充実

深い学び